

# 本宮市立

# 歴史民俗資料館



## 利用案内

- 開館時間：午前9時～午後4時30分
- 観覧料：無料
- 休館日：月曜日・年末年始  
(月曜日が祝日・休日の場合はその翌日)
- 駐車場：普通車8台  
(大型車は中央公民館駐車場をご利用下さい)

## 交通案内

- JR東北本線本宮駅から徒歩3分
- 東北縦貫自動車道本宮インターチェンジから車で15分

## 本宮市立歴史民俗資料館

〒969-1131 福島県本宮市本宮字南町裡130  
TEL 0243-33-2546 FAX 0243-33-2546

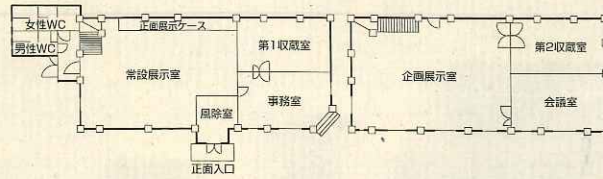
## 施設の概要

### ■構造

本館：鉄筋コンクリート造2階建  
分館：木造モルタル造2階建  
敷地面積……………1,035.22㎡  
延床面積……………554.19㎡

### ■床面積

本館1階 196.80㎡  
2階 172.69㎡  
計 369.49㎡  
分館1階 92.35㎡  
2階 92.35㎡  
計 184.70㎡



## 資料館の概要

本館は、大正13年に建築された建物で、鉄筋コンクリート一部煉瓦造りとなっています。本宮市に現存する非木造建物としては、最も古い洋風建築物です。

昭和54年に、本宮町(当時)が買収して建物自体の保存を図るとともに、本宮町立歴史民俗資料館(現在は市立)として活用していくこととなりました。

資料館では天王壇古墳を始め市内各地の遺跡から出土した考古資料や郷土で使用されていた民具などを展示しています。



## 年表

13,000年前	旧石器時代	日本に人類が渡来
	縄文時代	土器の制作 弓矢の使用 竪穴住居の出現
2,900~ 2,300年前		上原遺跡 高木遺跡
	弥生時代	稲作が始まる
1,700年前		陣場遺跡 天ヶ遺跡
	古墳時代	古墳が造られる 各地に支配層が出現する
604年		天王壇古墳 庚申壇古墳 百日本遺跡(～11世紀頃)
	飛鳥時代	聖徳太子の摂政 大化改新
710年		高木・北ノ脇・山王川原 遺跡の最盛期
	奈良時代	平城京遷都 国分寺建立
794年		小幡遺跡
	平安時代	平安遷都 安達郡建郡 前九年・後三年の役
		関畑遺跡 中台遺跡 小屋館遺跡 新介遺跡
1192年	鎌倉時代	鎌倉幕府開く 仁井田「不動堂供養塔」
1336年	南北朝時代	南北朝の動乱
1392年	室町時代	南北朝合一 金閣寺造営
1467年	戦国時代	応仁の乱 岩色堰開設
1573年	安土桃山時代	人取橋合戦
1600年	江戸時代	江戸幕府開く 本宮南町創設 積達騒動 本宮大火 天保の大飢饉
1868年	明治時代	明治維新 戊辰戦争 本宮町制施行
1912年	大正時代	関東大震災 当館建築
1926年	昭和	第2次世界大戦 郡是工場爆撃
1989年	平成～	
2007年		本宮市制施行

## 常設展示

一階展示室と二階展示室の一部が、常設展示となっています。  
一階展示室は発掘調査で発見された考古資料を中心に、二階展示室は少し昔の写真や絵図、実際に使われていた生活の道具を中心に展示しています。

## 先人の「暮らし」 先人の「知恵」



奈良時代の瓦 (上)

小幡遺跡から出土した屋根の軒先部分を装飾する「軒丸瓦」と呼ばれる瓦です。時代や地域によって様々な模様があり、現在も大きなお寺や城などの屋根にみることができます。



弥生時代の土器 (上)

左から二番目の土器は、天ヶ遺跡から出土したとっくり型の美しい形の壺です（個人所蔵）。他は、すべて陣場遺跡からの出土で、左端の大きな甕は棺として使われていました。



埴輪 (上)

天王壇古墳から出土した埴輪です。当時のかぶとや巫女の形を模したものや、犬・猪・鶏（雄と雌）・馬などの動物を模したものなどがあります。本宮市を代表する資料で県指定の重要文化財に登録されています。



古墳時代の土器 (上)

高木遺跡群から発見された、「土師器（はじき）」という素焼きの土器です。奥から長胴の甕、小型の甕と甑（こしき）、坏（内側の黒い土器）、ミニチュア土器となります。甕は煮炊きに、坏は食事の際に、ミニチュア土器は祭祀の時に使われていました。



近現代の道具 (上)

江戸時代から戦前頃まで使われていた様々な道具です。写真左上からたばこ盆、キセルとたばこ入れ、手鏡、有明あんどん、弓張り提灯、化粧箱となっています。